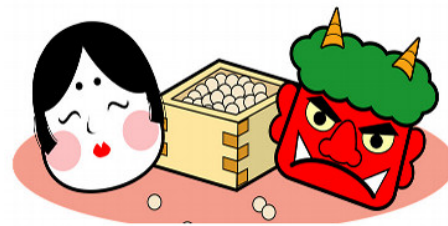


レクリエーションのご案内

絵画教室

日時：2月13日(水) 14:00～15:00
場所：みやま工房 事務棟 2階 会議室
参加費：200円 材料費等
初心者でも参加できます。興味のある方は、是非、ご参加下さい。



法人からのご案内

新年度(平成31年)度賛助会員募集中！

「山脈」の設立趣旨に賛同し、私達の活動を応援してくれる方を募集します。一口2,000円で何口でもかまいません。昨年に引き続き、皆様の温かいご理解とご支援を宜しくお願い致します。

賛助会員 年会費 2,000円(一口)



法人の最新情報は下記のホームページでご覧になれます！

発行

特定非営利活動法人 山脈 理事長 笹澤 繁男

住所：群馬県北群馬郡吉岡町大字南下 983-2(みやま工房内)

電話：0279-54-2947 FAX：0279-54-9171

E-mail：rep@npo-yamanami.jp

URL：<http://www.npo-yamanami.jp/>

運営施設 就労継続支援B型事業所「みやま工房」

就労継続支援B型事業所「キッチンハウスみやま」

就労継続支援B型事業所「麦のゆめ」

多機能型事業所(生活訓練・就労継続支援B型)「ワークハウスみやま」

グループホーム「ハーモニーやまなみ」1号・2号・3号・4号・5号・6号

(文責：笹澤賢一)

NPO
法人

山脈ニュース

2019年
2月号

特定非営利活動法人山脈 忘年会を開催しました！

12月29日(金)、年末の恒例行事となりました特定非営利活動法人山脈の利用者さん、役職員が参加する忘年会が渋川市にあるホワイトパークさんをお借りして盛大に行われました。この忘年会は、有志の利用者さん達で構成された忘年会実行委員会を中心に準備をされてきました。歌やダンス、ビンゴゲームなど楽しいアトラクションがあり、美味しい料理を食べながら笑って年を越すことができました。忘年会に携わった利用者さん、職員の皆様、大変にご苦労様でした。



特定非営利活動法人山脈 役職員新年会

理事長の年頭挨拶 ～創立 15 周年を迎え、原点に戻ろう～

1 月 12 日(土)、特定非営利活動法人山脈の役職員新年会が吉岡町の角藤さんにて開催されました。

新年会の開催にあたり、理事長より年頭の挨拶がありました。昨年 4 月に報酬改定があり、私達の障がい者福祉サービスに、更に成果主義が導入され、就労支援に於いては高い工賃の追求や一般企業等への就労実績が求められています。また、この業界にも民間企業や大きな病院等が参入し利用者の選択肢は広がる一方で、事業所の運営においては大きな脅威となっています。しかし、こんな時こそ、私達は「どんな障がいを持っていても安心して暮せる地域社会への一助になりた」という法人創設の原点に立ち返り、当事者に寄り添う支援を追求することでこの厳しい状況を乗り切って行こうという趣旨の話が印象的でした。そして、理事会では、初心を忘れず法人の原点に立ち戻り、再び新たな道を切り拓こうという意味を含め、今年の漢字一文字として「拓」を選び、この新年会で発表しました。



みんなの魅力発見！職員による年頭スピーチ発表！

当法人の新年会では、毎年 2 名の職員が 5～10 分程度スピーチをします。話す内容は自由で、新年の抱負や趣味の話など様々な話をしてくれます。このスピーチを通じて職員の意外な趣味や特技を知ることが出来たりします。普段、仕事の関わりだけでは見ないその人の魅力の発見することで、日常的な職員間のコミュニケーションが少しでも円滑になるのではとの思いから数年前から実施しています。



趣味はダーツです。昔は大会にも出ていました！

今年は家庭菜園にチャレンジします！



スピーチ発表者の決め方もユニーク！当法人では、この役職員の新年会にてささやかなお年玉を抽選にて配ります。その抽選会にて 1 等と 2 等選ばれた人が翌年のスピーチ発表者になります。

ですから、このお年玉抽選会はいつもみんなドキドキです。1 等は欲しいけど、はずれるとみんな胸を撫で下ろします。そして、栄える来年のスピーチ発表者に選ばれたのはこのお二方です！



来年は、私達がスピーチ発表をします！
乞うご期待！

今年の目標を表した漢字一文字の発表！



やまびこは「進」



アグリハウスは「増」



ワークハウスは「繋」



キッチンハウスは「実」



麦のゆめは「笑」



ハーモニーやまなみは「結」

各事業所でも、本年の活動の目標や指針を話し合い、それぞれが漢字一文字に表し、発表しました。

みやま工場のレアメタルリサイクル事業部「やまびこ」は、「職員自らが道を切り拓く向上心と積極性を持ち、一歩づつ確実に前進する職員、部署となっていく」という意味で「進」しました。

みやま工場の農業事業部「アグリハウス」は、「農作物の生産性と売上、そして、利用者を増やそう」という想いを込め「増」にしました。

「ワークハウスみやま」は、障がいを持っている人が様々な人と繋がりを持ち、一緒に仕事をするによって社会と繋がっていくという意味を込めて「繋」にしました。

「キッチンハウスみやま」は、一昨年、ヤマト福祉財団の「夢に架け橋実践塾」に入塾し、宅配弁当事業に新たな種が蒔かれました。そして、今年はその結果を出し、実を結ぶ年だということで「実」にしました。

「麦のゆめ」は、利用者さんも笑いながら働ける。職員も笑いながら働ける。事業所の運営状態についても、理事会で安心して笑顔で話せるような内容にしたいという思い「笑」にしました。

「ハーモニーやまなみ」は、職員が大きな心で団結し、今まで以上に利用者さんとの接して行きたいということで団結の「結」にしました。

目標達成祈願！高崎縁起だるまの目に墨を入れました！

新年会の恒例となりました高崎縁起だるまの目入れを行いました。昨年のだるまには「挑戦」という文字を入れました。そして、昨年は念願であった榛東村に新しい事業所を立ち上げ目標を達成しました。今年は、「開拓」の文字を入れました。開拓精神を持ってこの一年を邁進したいと思います。

